義捐金取次手續

福嶋縣磐梯山噴火の罹災者へ賑恤救護せんとせらるゝ慈善家の爲め送金の便を圖り本社其取次の勞と執るべし其手續は左の如し

一義捐金は一口十錢以上とすべし

一本社に於て義捐金を受取りたる時は義捐の金額義捐者の姓名を時事新報に登錄し之を以て受領の證となし別に受取書を差出さず

一本社へ送金の方法は郵便爲替、金子入書狀、銀行爲替等送金者の隨意なれども郵便爲替なれば府下芝口郵便局宛にし總て東京を橋區南鍋町二丁目十二番地時事新報社と受取人と記名ある可し但府下の義捐者い必ず現金を添へて本社へ申込みあると要す

一罹災者中家を失ひ產を破ると目下寒食とさへ差支へたるもの多くして救濟極めて急を要するとゆゑ相當の金額に達し次第時之を取纏めて福嶋縣廳へ送り救恤費用方を請求すべし

一義捐金受取りの期日は來八月十日迄とす

一本社に達したる義捐金は二回に分ちて之を福嶋縣廳に送達す第一回は本月三十一日正午までゝ本社に達せし分を取纏め八月一日を以て同縣廳に送り第二回は其後八月十日までに達しゝものを合せて同日送達すべし

時事新報

米國雜說　二

商賣主義の政治　高橋義雄

今の米國大統領クレヴランド氏は其就職の初に於て米國官民の間柄は專ら商賣の主義を據りて何事も其便利を期すると肝要なり云々の意と示したるとあり爾來氏の治蹟を蹤跡するに如何にも其言と背かざるを見るべし之雖とも然れども其商賣主義を以て國の政務を取扱ふの慣例は殖國の昔より次第に馴致したるものにして一朝一夕に起りたる事と非ず蓋し今の米國人い多くは歐洲地方より移住したる者にして其始めて西大陸と上陸するとき當りては茫々たる曠原の旅客、人々相對して其間に尊卑の區別ある可き筈なく獨立對等の人々相集りて共に政府を組成しゝとなれば官の部分に威儀嚴格の點少なくして只管人民の便益を目當てとするは勢の自然なりと申すべし今試に米國の政治と見と其規模極めて輕便にして官舍の建築も漫に宏壯奇麗を衒はず日本の各地方にて縣廳監獄裁判所等が夸度其土地の壯觀を添ふるに引き換へ米國各地方を巡覽する者は寺院の雄麗、商館の洪大なるに感服せざる程に政廳の輕小なるに感服せざる者なく或は一府と數週間の滯在と爲して遂に府廳の所在に心附かざる者さへあり之と要するに米國諸官廳の規模は比較上甚た輕便にして唯其政務を辨じ得るを以て限りとするの狀を知る可きあり又其官府の事務體裁は自由に衆の縱覽を許して毫も憚る所なく人民各省の事務報告を得んとするゝ一封の端書を各省へ送れば各省直ち其報告書類を與ふべく或は政府の內に入りて其實務を視んとするか政府は樂寬の時日を定め則ち其人をも當きて殘る限なく其事務の實況を示すべくツレントン府の調査會議院は常に其內を開け放して下女も乞食も其中に入るべく大統領の官宅は千客萬來何の紹介もなくして館內の案內と乞ふとを得べく悠々たる天下の人民政府を視ると恰も已れの家の如く政府も亦之と容れて來往視聽、衆の自由に任ず

るものゝ如し左れど米國の人民中には官府の人の威儀尊嚴あゞして民間の人に比べて官吏が何か特別の威光あるが如く心得るものとていあく裏店の老婆が巡査と街上に談笑して毫も怪まざるが如況は申す迄もなく余が一日大統領の官宅に赴きたるの際ゝ黑人の子守女が庭內の椅子に倚りかゝりて徐ゝ守歌を唱へ又い毛絲の編物と爲し居るを見たるともあり又前年今の大統領がホワイト　ハウスにレセプレヨンを開きたる其折、紐衣破帽の老黑人も入と來り今生の思ひ出に何卒一さび大統領と握手致さゝし云々と申し入れたるに大統領は欣然として其手を執り懇ごろゝ之れに應答せしかば老黑人は喜び極て其場に倒れ殆んど起つ能はざるを見るものもありと云へり即ち官邊の人々が其官職を振はざるのゝ一端にして政府の官吏が兎角威儀尊嚴と重ずる國柄の人の目より視れば一應奇異の感を起さゝるを得ざるあり蓋し事務を輕便にして一切の繁文冗費と省き又其事務を公明にして有りの儘の情實を示し上下貴富の區別なく一意之を厚待して常に相親近するの道を失はざるは商賣主義の大眼目にして商家の信用を得ると得ざるとは專ら此點と在りと云ふも可ならん即ち米國の政治家い彼の商賣主義に據て其政務を取扱ふもの其商品を取扱ふに成る可き丈け簡略あきやう成る可く丈け雜費の少おゝやう萬端注意を怠らざるは勿論、原價は何程、運送費は幾何にして之と若干に賣買し手數料何分を取りて出入諸掛り云々なりと仕入れ賣り出し一切の帳簿を客の目前に差し出して其實體を示すの趣に異ならず此一點より評するときは米國政府ハコンミッション　マーチャント　の一體おりとも申を可きか其政務の簡便にして公明なる其實着にして虛飾なき一種出色の政治にして學んで得べからざるの妙處あるを見る可況あり

右の如く記述すれば余は米國の政治に心醉して共和論を贊成するものならんなど思ふ人々もあらんかなれども國あれば爰に其國風なるものあり而して此國風は建國の其時より次第ゝ體裁を成せるものにして恰も其民俗ゝ適するものなれば國の政治を論ずるの際には其政治の果して國風に適するや否を見て始めて可否善惡の評に及び各國各樣の見解を下すと肝要あれば米國政治の評論を移して之と我政治上に及ぼすおもしゝは思ひも寄らぬ次第なりと雖とも彼の繁文冗費を省き政務の簡便を公明にし殖ゝ其官邊の宿弊を破りて民に接するに懇切を以てするが如きは蓋し各國に相通じて其國風に戾らざる可きものなるが故ゝ政體の根本論は姑く之を論外ゝ置き彼の商賣主義の米國政治上に現はれゝる者の中ゝ就て學んで取る可きの部分丈けは勉めて之を學ばんと余の窃ゝ希望する所なり

官報

○辭令

林務官奏任官三等　柳田友卿

下級俸下賜（七月二十六日農商務省）

農商務省商務局次長　佐野常樹

福島縣下ゝ出張ヲ命ス（以上七月二十七日同）

熊本大林區署長ヲ命ス　林務官　柳田友卿

福岡大林區署長林務官　青柳忠一

熊本大林區署長兼務ヲ免ス（以上七月二十八日同）

農商務省農務局長　宮嶋信吉

郡馬縣下ゝ出張ヲ命ス

遞信省司檢官　平山毅

除服出仕（七月二十六日遞信省）

遞信省會計局長　山內堤雲

除服出仕（七月二十八日同）

○軍艦出港　天城艦は去る二十七日長崎ゝ向ひ仁川を抜錨せり（海軍省）

○獨逸皇子御降誕　獨逸皇后は去る二十七日御分娩あらせられ皇子御降誕ありゝる旨在伯林公使館發電報一昨二十九日到着せり（外務省）

雜報

○水兵事件　取扱掛と題し此程上海に於る水兵爭鬪に關する事件は淺田、加藤、珍田の三氏が取扱掛を命せられたる由一昨日の紙上に記載せしが事實左る事なしと云へば同項は取消す

○免囚保護に關する日蓮宗の意見　と題し去る廿八日の本紙上に記したる一項には事實相違の廉あり即ち日蓮宗管長三村日修師が同宗十六本山を始め其他末派の寺院に協議して決定の上答書を送りゝりと云れど事實左にあらず元來此件ゝる差當り東京府下の免囚を保護して可き會社を設るの趣意あれば唯だ府下の寺院のみゝ協議しゝる上決議の次第を申送りたるにて管長は會社發起員の依頼ゝよりて府下の寺院へ通知しゝるまでなりと云へば玆ゝ是迄す

○地雷火の試驗　と題して昨日の本紙上に記載したる事柄は事實無根の由工兵會議より申來りゝれば同項は取消す

○靴職人の同盟罷工　大坂西成郡難波村字裏側に在る內外用達會社の製靴分場には工百三四十名許りの職工を使用し居りて豫て各職工の手間賃の中より各自儲蓄の積立金をなさしむる事とおし又先頃一齊の洋服帽子等と新調して各職工に渡し其代價は同じく手間賃の中より漸次に引去る事となしたりしを職工等は何か是等の事に就て彼是苦情と唱へ居りたるに遂に去る十一日一同申合せて工場の硝子窓を破り車子を蹴倒す抔の騷ぎをなしたる上直ゝ同場を退況て三日間休業となしたる由なるが其後仲裁の人ありて漸く舊の如くに就職す

○大坂商船會社　本年上半期大坂商船會社營業上損益勘定の大數は此程の電報欄內に掲載せしが後報に據れば當期間大坂及び關西各港本支店代理店等にて取扱ひし乘客は三十七萬九千百三十八人此運賃金廿萬九千九百六十一圓八十四錢八厘貨物百六十二萬四千三百四十五個此運賃金十七萬四千四百七十二圓八十錢九厘にて收支損益勘定上八萬八千四百三十九圓八十一錢三厘の利益とある次第なれども此內船舶修繕費凡そ五萬三百圓餘を引去るときは三萬八千百餘圓の利益にして尙此內より遞信省命令に基き年十二萬五千圓積立金の半額六萬二千五百圓と引去るときは差引當期間二萬四千三百圓餘の不足を生ずる都合なれども本年度より遞信省の命令に基き年一回の決算報告を爲す事に改正せしを以て下半期間の收支決算を待ちて始めて其の損益勘定を立つへき都合なりと云ふ又昨年上半期間乘客貨物等の取扱高と本年當期間とを比較するに乘客は本年上半期間にて四萬人餘を增加し貨物は一萬九千餘個を減少したり本年は乘客の多かりしにも拘ら

る事となりし處又々去る廿四日より一同は同場へ出勤せずして難波村の一方亭ゝ集り頻りに評議となし此度は又手間賃の不足なりと云ふの苦情をも唱へ出したりといへり

ず收入金額三萬五千六百九十五圓餘にして前年度の八百十三圓四十三錢如況は反對汽船の數ゝ少ゝりしも同年船到る所に增加して運賃より右の如く收益上の對船の方も同樣大にの定期株主總會は去營業上損益の報告と

○日本貿易會社　大坂速水太郎氏外六名の人共筋の許可を得て東京新來專ら計畫中なる人會を開き將來同社撰擧を爲せしに社長三郎幹事小西利作岡撰せり同社の組織はよしなれば資金三十二百株即ち廿一萬圓は廣く實業家より募る加盟人は之を謝絕目的の大要は貿易商賣均を計るにあり先づ大改良を加へ彼の英と製出する事及び從に金子の入手と目的の需用に供給する事て同社貿易の特約先ンポルク、シカゴ外は先項右の各地ゝ出よし

○廣嶋官鑄　廣嶋官鑄山にて年々の製產高も製法の精ならぬ爲年大坂砲兵工廠ゝてより輸入を仰ぎ佛獨格の高價なるゝ勿論て內國產鑄を用ひん中同官鑄は稍や其注牧野大佐砲兵工廠屬張して種々精密なるにて斟止みたりしが大ゝ研究改良し好結へ照會し來りゝるにたるゝよし

○綿作の損害高　大に綿作及其他の作物中にも東成住吉兩郡豆、南瓜、茄子、胡麻反別は東成郡凡八百て收穫上先づ十分のゝかゝる斤量は東成ゝ付十一圓五十錢替十二萬四千百貫目同とおるべき勘定なり申に及びゝりと又反別は十五町餘歩にしたりといふ